

施工業者様用

オーダーメイドパーティション

[オドア] アウトセットタイプ

片引戸

引分戸

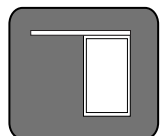
共通施工説明書



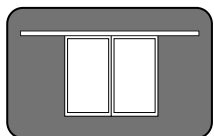
施工前に本書を必ずお読みください

本施工説明書は右記の対象製品をひとつにまとめて説明しています。下記の注意事項をよくお読みのうえ、正しく施工を行なってください。

片引戸



引分戸



**NANKAN** 201010

**南海プライウッド株式会社**  
 本社 〒760-0067 香川県高松市松福町 1-15-10  
 http://www.nankaiplywood.co.jp/

ダイヤルイン 市外局番共通 (087)

北海道・東北営業グループ	TEL825-3632	FAX825-3695
関東営業グループ	TEL825-3621	FAX825-3645
中部営業グループ	TEL825-3622	FAX825-3646
近畿営業グループ	TEL825-3623	FAX825-3647
中四国営業グループ	TEL825-3624	FAX825-3648
九州営業グループ	TEL825-3625	FAX825-3649
特需営業グループ	TEL825-3662	FAX825-3669
テクノ営業グループ	TEL825-3657	FAX825-3659

注意事項

**施工前に製品をよくご確認ください** ●品質管理には万全を期していますが、万一品質に不都合な点がありましたら、販売店様または弊社営業までご連絡ください。施工前の製品に限り、販売店様を通じて良品と交換させていただきます。施工後の交換、補修はいたしかねますので、必ず施工前に充分なご確認をお願いいたします。

**施工説明書をよくご確認ください** ●間違った施工を行ないますと品質劣化や損傷につながります。本書以外の施工方法を行なった場合は、弊社での保証しかねますのでご注意ください。

本製品は「内装専用」です。屋外には使用できません。 屋外使用禁止	屋内であっても直接水のかかる場所や、湿度の高い場所には使用しないでください。 湿気禁止	表面に粘着テープ（セロハンテープ、シール等）を貼らないようにしてください。 粘着テープ使用禁止	水・油・インク・薬品等が付着しないようご注意ください。付着した場合はすぐに拭き取ってください。放置するとシミや変色の原因となります。 溶剤厳禁
-------------------------------------	--	--	--

安全上のご注意

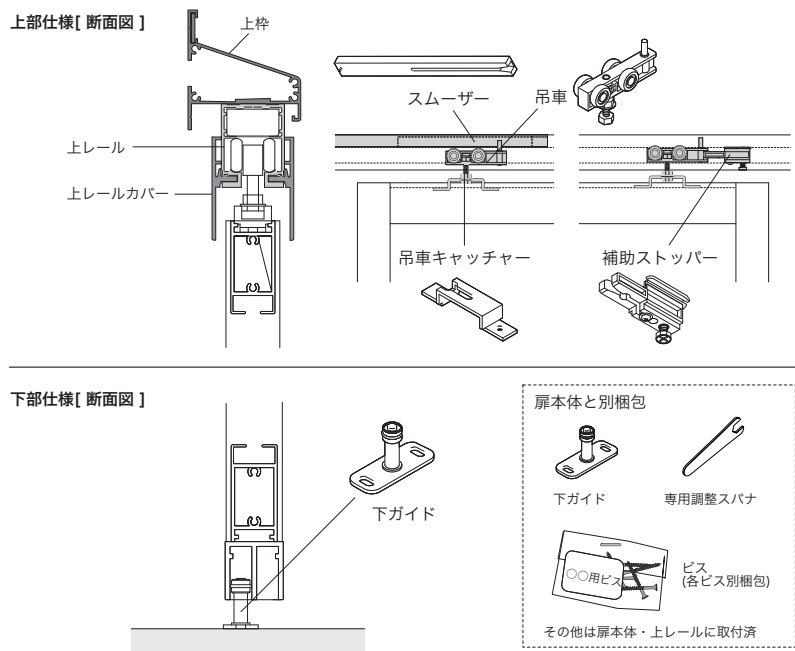
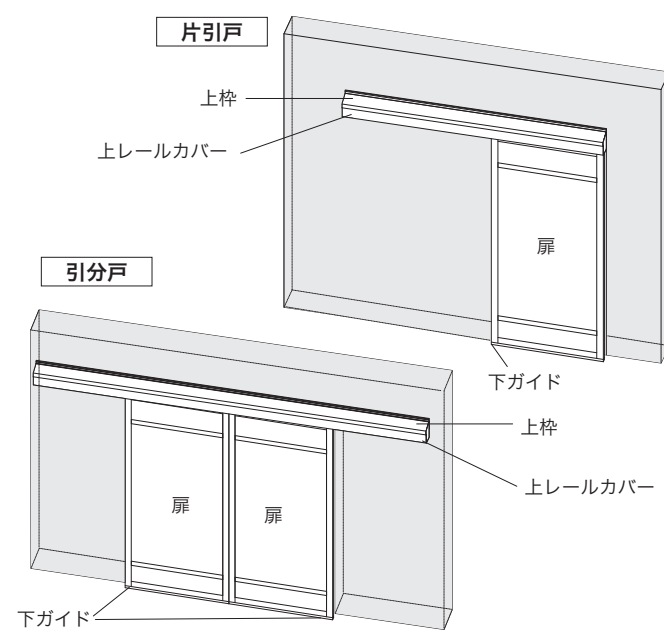
●製品の上に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。  
●製品をシンナーやアルコールなどの溶液で拭かないでください。色ムラの発生や、劣化を促進する原因になります。

施工上のご注意

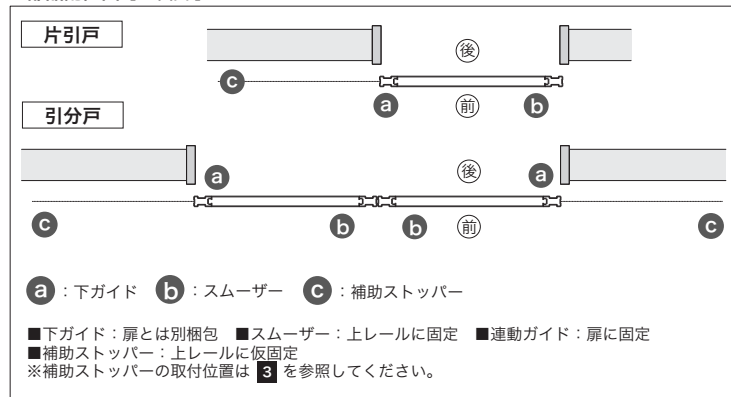
<p><b>製品の施工について</b></p> <p>●現場の建築完了まで、本体および枠・扉を養生してください。ダンボール等を用いる場合、直接粘着テープを貼らないでください。</p>	<p><b>指示記号は下記のとおりです</b></p> <p>⊗ 禁止：行なってはならない項目です。 ⚠ ご注意：特に気をつけていただく項目です。</p>
<p><b>製品の施工について</b></p> <p>●本製品はクロス貼り前に施工してください。●2人以上で施工してください。●下地は木下地を使用してください。●付属のビスで施工してください。梱包に使用する箇所を明記しています。●部材には取付位置を示すシールを貼っています。●電動工具でビス頭がつぶれないよう、締めすぎにご注意ください。●上枠・上レールが確実に固定できているか必ず確認してください。固定が不十分な場合等、部材の落下原因になりとても危険です。●扉本体が汚れた場合は、柔らかい布に中性洗剤を薄く溶かした水を含ませて全体を拭き、その後アルミフレームのみ、水分を取り除くために乾拭きしてください。●製品の仮置・保管は直射日光の当たる場所や湿気の高い場所を避け、壁に立てかけて保管してください。●施工時に製品を床や壁・天井にぶつけないようご注意ください。特に床は養生を行ない、製品および床面にキズが付かないようご注意ください。</p>	<p><b>躯体寸法の再確認</b></p> <p>●施工前に躯体の垂直・直角を確認し、不陸のないように床面を平滑にしてください。 ●最低3カ所は採寸してください。(採寸箇所は下図の矢印部分です)</p> <p>天井や床のふくれ・下がり 壁面の反り・ふくれ 対角のズレ</p>
<p><b>施工時の製品の取り扱いについて</b></p> <p>●上レールや扉本体に、ホコリなどの異物が付着したまま施工や動作確認を行ないますと、吊車やレールの摩耗の原因となり正常に走行しなくなるおそれがあります。こまめに清掃を行なってください。 ●扉の開閉動作はゆっくり行なってください。扉を勢いよく閉めると、減速せず枠に当たったり、戸先の跳ね上がりが発生したりするおそれがあります。</p>	<p><b>ソフトクローズ機構(スムーザー)について</b></p> <p>●ソフトクローズ機構は扉を閉じる際の衝突音を軽減する機能です。指はさみを防止するためのものではありませんので、施工中・開閉の際にはご注意ください。 ●ソフトクローズ機構が作動する際、カシャという音が発生します。●扉を開ける際、50mm程度までの間は操作を重く感じる場合があります。</p> <p>⊗ソフトクローズ機構を扉から外したり、分解や改造、潤滑油を使用したりすると、非常に危険ですので絶対に行なわないでください。</p>

各部説明

■各部名称/納まり図



■部品配置図【上面図】



施工手順

1 事前準備 木質枠の取り付けについて

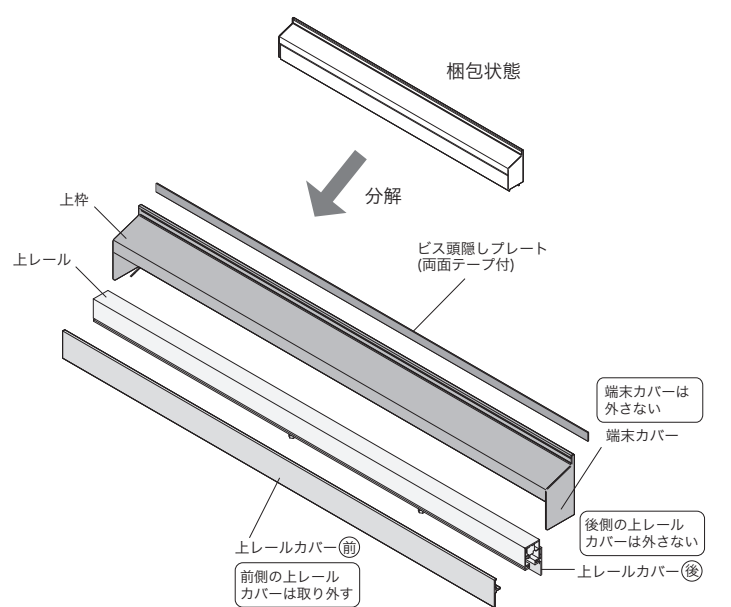
ビス等は現地調達してください。(約600mmピッチを目安に固定してください)



●間口に木質枠をセットしない場合(クロス仕上)はそのまま 2 に進んでください。  
●木枠を現場調達する場合は、添付の図面を参照して施工してください。

2 事前準備 上枠・上レールの分解

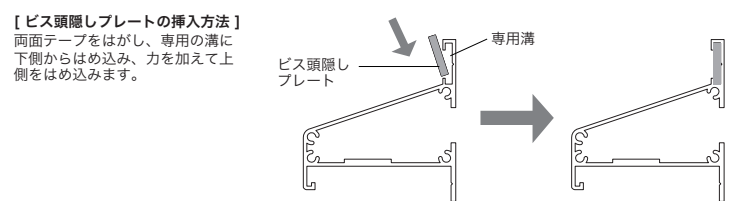
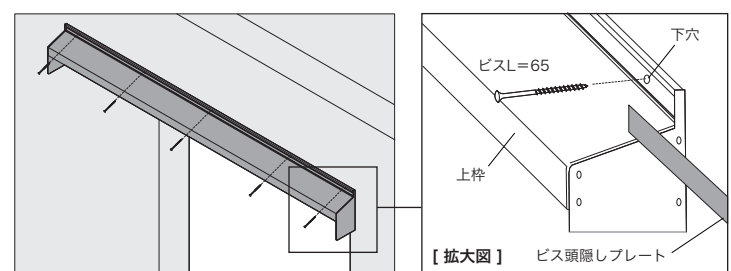
仮固定された状態で梱包されている、上枠・上レールを分解します。次に固定されている上レールカバー(前)を取り外します。



⚠ ●固定されていた上枠と上レールを分解します。  
●上レールと上レールカバー(後)、上枠と末端カバーは取り付けたまま施工します。取り外さないでください。  
●取り外した前側のレールカバーのネジL=8は、最終取り付けの際に使用するので、紛失しないようご注意ください。

4 上枠・上レールの取付方法

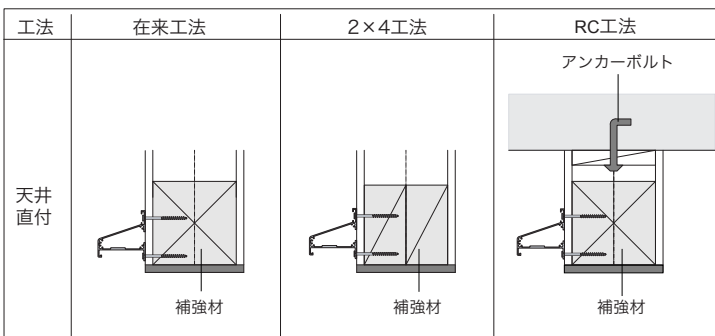
1 上枠は下穴にそってビスL=65で固定します。ビス固定した上枠上部の専用溝に、ビス頭隠しプレートをはめ込み、ビス頭を隠します。



【ビス頭隠しプレートの挿入方法】  
両面テープをはがし、専用の溝に下側からはめ込み、力を加えて上側をはめ込みます。

■上枠・天井納まり(参考例)

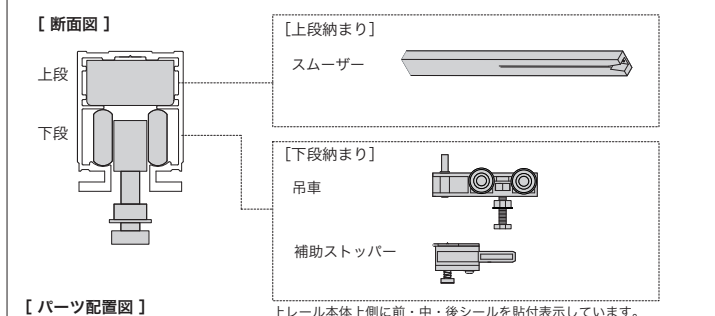
製品の重量で天井や補強材が垂れ下がらないように確実に補強してください。扉1枚当たり(扉幅900mm×扉高2400mmの場合)、20kg程度の重量があります。躯体には十分な強度を持たせてください。



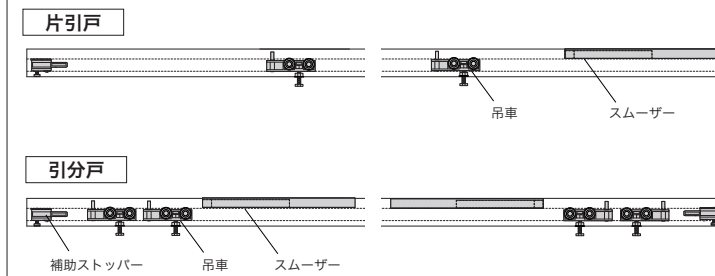
単位: mm

3 確認事項

上レール内に下記のパーツがセットされているか確認してください。2段構造になっています。各段の正しい位置にパーツがセットされているか確認してください。

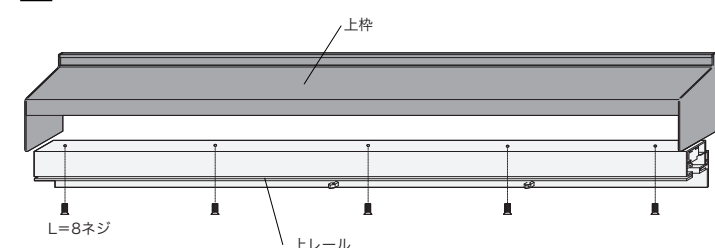


【パーツ配置図】



●固定されていた上枠と上レールを分解します。  
●上レールと上レールカバー(後)、上枠と末端カバーは取り付けたまま施工します。取り外さないでください。  
●取り外した前側のレールカバーのネジL=8は、最終取り付けの際に使用するので、紛失しないようご注意ください。

2 上レールは下穴にそって、2で取り外したネジL=8で上枠に固定します。



⚠ ●上レールには、補助ストッパー: 仮固定/スムーザー: 固定/吊車: 挿入の状態を取り付けられています。作業の無駄を省くためにも、もれがないか装着の前に再度ご確認ください。  
●上レール内に、木くずやゴミが入らないようご注意ください。ゴミが入っているとソフトクローズ機構が低下するおそれがあります。  
●上枠・上レール位置が開閉部に対してずれていると、開閉時動作が悪くなります。上枠は水平・垂直をだし、正しい位置に取り付けてください。

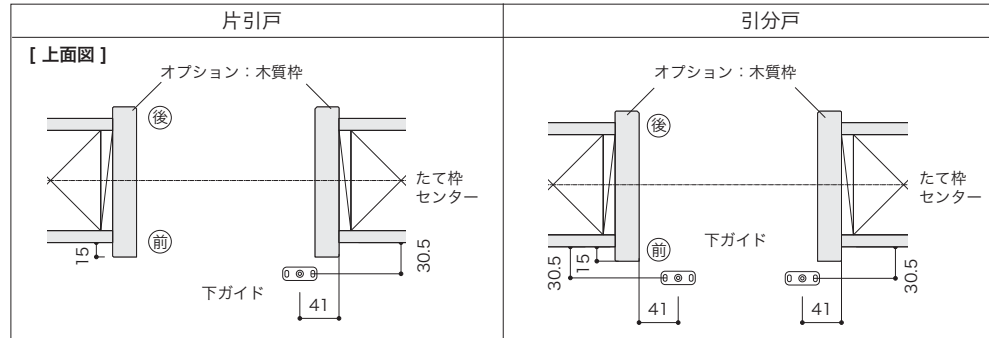
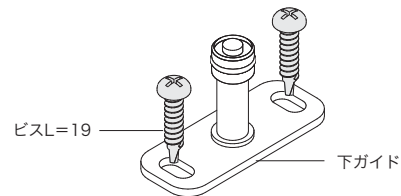
⊗ ●電動工具は使用しないでください。トルクが強すぎると、ビス頭がつぶれるおそれがあります。  
●上枠・上レールは現場でカットしないでください。スムーザーが所定位置に取り付けられているため、これらの位置がズレてしまい正しい設置ができません。

単位：mm

施工手順

5 下ガイドの取付方法

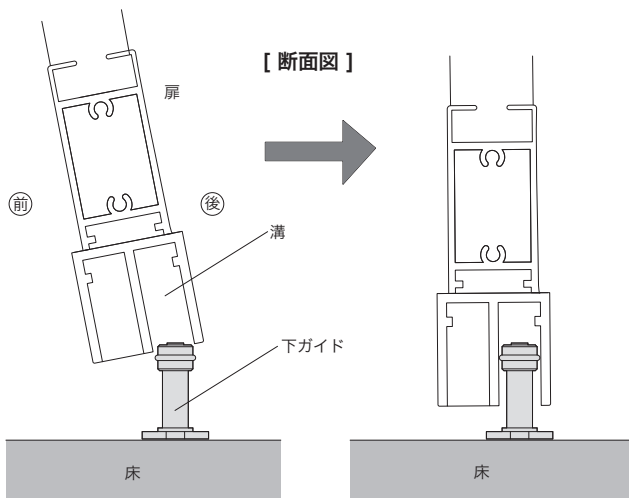
右図を参照し、取付位置を墨出し下ガイドをビスL=19で固定します。位置は同様ですが下ガイドの取付個数は扉の枚数によって異なるため、別添の製品詳細図を参照してください。



6 扉の取付方法

1 下部の取付方法

下ガイドにゆっくりと、扉の溝をはめ込みます。扉は持ち上げながら挿入するとスムーズに取り付けられます。

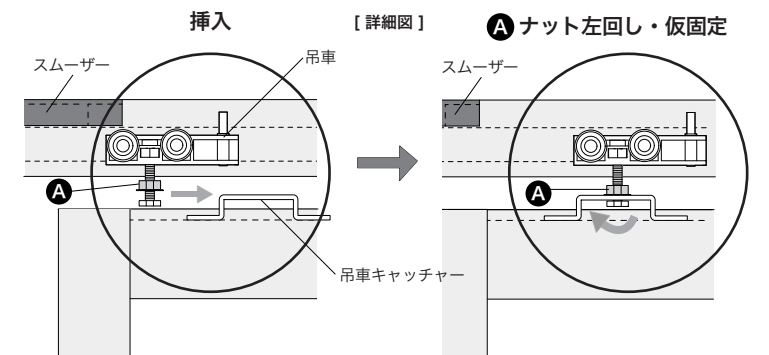


⚠ 扉にはシールで「表」の指示をしています。取り付けの際に、表裏が合っているかどうか再度確認してください。3方枠の場合、表裏を逆に取り付けると運動ガイド位置が逆になり、以後の施工ができなくなります。

2 上部の取付方法

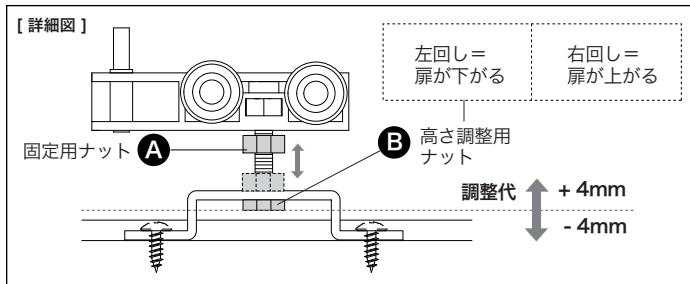
扉を垂直にして、上レールの吊車を、扉の吊車キャッチャーに挿入し、奥までしっかり差し込み、専用調整スパナ（同梱品）を使ってAのナットを締めて仮固定してください。建てつけ調整は、すべての扉を取り付け後行ないます。（7参照）引分戸の場合、2枚目も同じ手順で取付けを行なってください。

⚠ 必ず奥まで差し込んで固定してください。差し込みが甘いと、振動や衝撃で余分な負荷がかかり、扉の故障の原因となります。

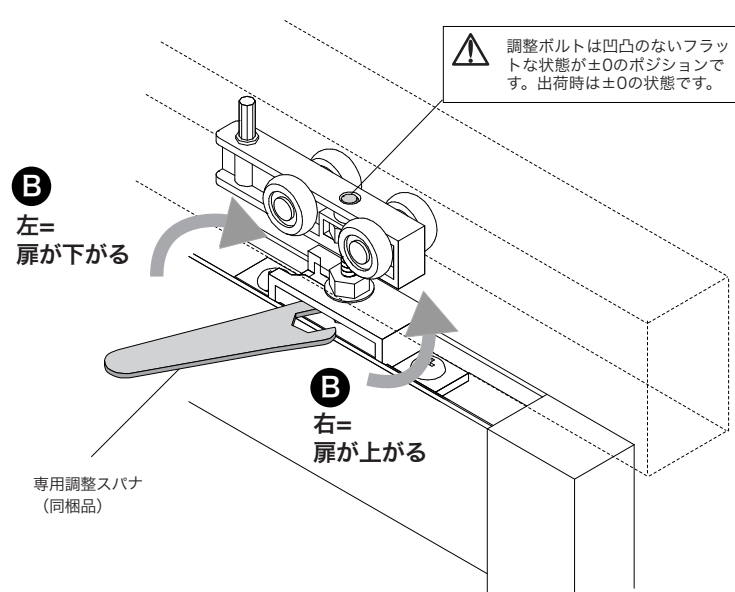


7 高さの調整方法

- 1 Aのナットを専用調整スパナ（同梱品）で右に回し、ゆるめます。
- 2 Bのナットを回し、扉の高さ調整を行ないます。（調整代±4mm）
- 3 Aのナットを左に回し、ベストな状態で固定します。



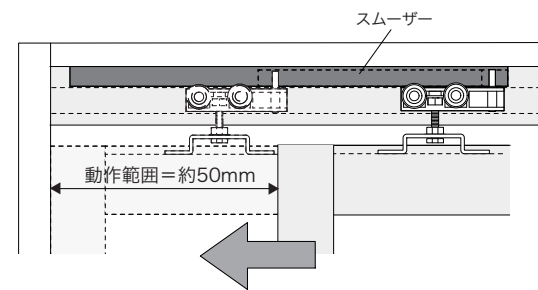
⚠ 調整代±4mm以上の調整を行なった場合、扉の外れや他の部品または床面との干渉が生じ、異音の発生や開閉動作に支障をきたしますのでご注意ください。



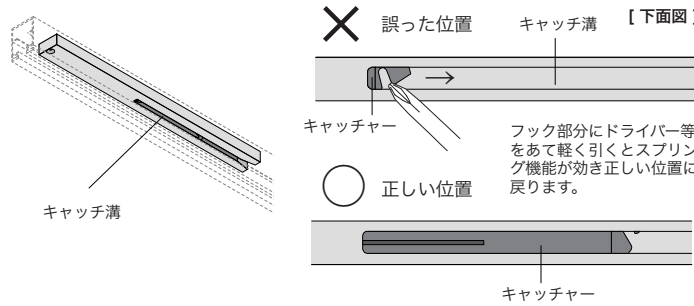
8 スムーザーの動作確認

扉をスライドさせスムーザーが正しく動作しているか確認してください。動作範囲は約50mmです。

【詳細図】



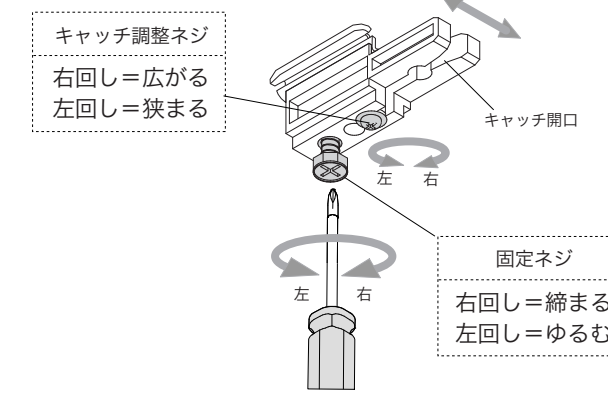
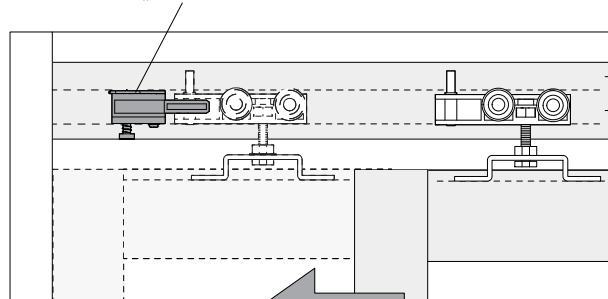
スムーザー内のキャッチャー位置が正しくないと、スムーザー機能が動作せず扉がゆっくり閉まりません。下図を参照し、キャッチャー位置を確認してください。正しくない場合は、キャッチ溝にドライバー等を挿入し、軽く引いて正しい位置にもどしてください。



9 補助ストッパーの固定・調整方法

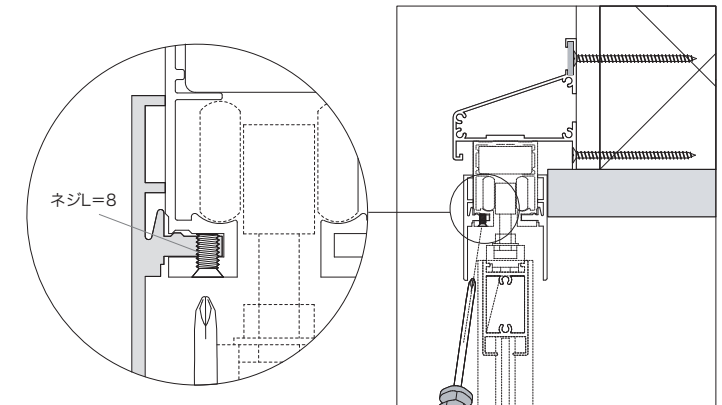
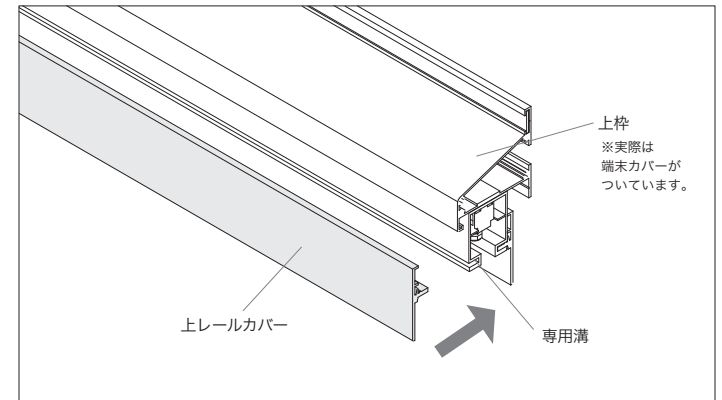
- 1 出荷状態で仮固定されていた補助ストッパーを、扉を閉めてストッパーが機能する箇所まで移動させてください。
- 2 機能する箇所まで、固定ネジを締め本固定してください。
- 3 キャッチ開口の幅が狭く閉まりにくい場合や、広すぎてゆるい場合は、キャッチ調整ネジでキャッチ開口の幅を調整してください。最後に扉の開閉を行ない、適切に機能しているか確認してください。

【詳細図】



10 上レールカバーの取付方法

すべての取り付け・調整が終了したら、2で取り外していた上レールカバー（前）を下図の方法で取り付けてください。固定はサイズに関わらず6カ所です。下側から下穴にそって、2で取り外したネジL=8で固定してください。



【拡大図】

⚠ 電動工具は使用しないでください。トルクが強すぎると、ビス頭がつぶれるおそれがあります。